

■事前説明・ヒアリングにおける意見概要等について

委員	意見概要等
宮田 委員	<p>【体裁・表現について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地形や地質の説明では、岩や露頭の写真だけでなく、花崗岩や流紋岩など各地域の散策ルートにて確認できる岩の薄片写真を示すと分かりやすく、また、子どもたちの興味を引く。 ・裏六甲という表現の取り扱いについては、過去の経緯を再度確認し注意する必要がある。 ・裏六甲の地形を説明する上で、六甲山を北側から東側から西側に向けて撮った航空写真があると分かりやすい。(神戸新聞が発行している写真集がある。)また、裏六甲の特徴が理解しやすい断面位置を設定して断面図を示すと良い。 <p>【学習素材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地質的に有馬川と山田川の特徴はほとんど同じであるが、山田川は「神戸層群」にウェイトを置いた方が良い。 ・現在、帝釈山への散策ルートの設定がないが、地元小学校での散策の状況や学習要素などを確認する必要がある。 <p>【散策ルートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散策ルートの設定については、登山ルートだけでなく、学校の先生が教材として利用する場面を想定することが重要である。 ・住吉川地域の散策マップを学生の現地視察に活用したが、現地に危険な場所があった。安全面からの散策ルートの改善、案内標識の充実が必要である。
香西 委員	<p>【学習要素について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下谷上では熱心に農村歌舞伎の活動に取り組んでいる。農村歌舞伎は山田川地域の代表的な要素の1つである。 ・六甲山自然案内人の会に四鬼さんについて詳しく調べた者がおり、後日資料を提供する。 ・山田の植物としてはヘラノキが特徴で、レッドデータブックにも載っている。 ・裏六甲でエゾツツジがこの前見つかったと聞いている。 ・新田次郎の著書「孤高の人」のモデルとなった登山家「加藤文太郎」など、六甲山に由縁のある人物を紹介してはどうか。 ・丹生神社は平清盛が毎月登ったと聞いている。 ・小部小学校において、米作りのための水はどこからきたかというテーマで環境学習を行ったことがある。その際に、現地ではサワガニやドジョウが見られた。 ・近年は災害が減少しており、土木技術の進歩であろうと考えている。また、森づくりにおいて企業の参画が見られる。 <p>【散策ルートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シュラインロードには祠が存在する。また、神鉄六甲駅へ抜けるルートがある。
鷺尾 委員	<p>【学習素材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山々に囲まれた私たちの街」で鉄道に関する内容を扱ってはどうか。 ・断層に関して六甲の花崗岩や神戸層群が入り組んでいるので、そういった内容を盛り込む必要がある。 ・山田の地場産業として、山田錦や果樹（ぶどうなど）について触れる必要がある。また、山田錦の由来なども紹介しては。 ・山田出身の人物（有名人、著名人等）がいれば盛り込む必要がある。 ・山田周辺では炭窯跡が見られる。クヌギ、コナラなどを材料として炭を作っていた当時の生活（産業）がうかがえる。

委員	意見概要等
鷺尾 委員	<p>【学習素材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物について神戸市の市花であるアジサイ、六甲山のシチダンカ、コアジサイ、タニウズキ等の植生がみられる。また、山田川では、カラシナ、アシ等もみられる。 ・「ホタルが住む川になるには」や「イノシシが下りてくるのはなぜ」、「なぜ、吞吐ダムを建設する必要があったのか」といった話題を盛り込むと良いのでは。 ・「道しるべ」が昔からの道ではみられるので調べてみてはどうか。 ・箕谷スポーツガーデンや環境局のクリーンセンター等、環境に関する施設がある。
山口 委員	<p>【学習素材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「阪神・淡路大震災では、なぜ表六甲側の被害が多く、裏六甲側の被害が少なかったのか」という視点で考えてみてはどうか。 ・農村歌舞伎を扱う場合、単に農村歌舞伎のことについて記すのではなく、当時の農民の思い、たとえば苦しい生活の中で数少ない娯楽に農村歌舞伎があった、などといったことを盛り込むと良いのではないか。 ・やきもち地蔵が子どもたちにとっては、興味をもつ学習素材になる。 ・山田周辺に水害の碑があるのではないか。 ・山田川で取り扱う資源としては、山田疎水などの旱害施設が主である。
前中 委員	<p>【学習素材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田川上流では傾斜がきつく、流れは急ではないか。 ・どんとダム周辺には滝があり資源になるのではないか。また、山田錦（酒米）ははずせないのでは。 ・山田には浄瑠璃や山田音頭などの文化がある。 ・茅葺屋根の家屋を保存しようという動きがある。 <p>【地域活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田川を美しくする会ではクリーン作戦を実施しており、7,000人ほどの参加者がいる。 <p>【散策ルートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的な山越えの道として、黒甲道がある。 ・北神急行などがハイキングコースの作成に取り組んでいるので参考にしては。 ・柏尾谷池、鰻ノ手池、黒甲道などの資源を入れてはどうか。
山田 小学校 杉原 校長	<p>【学習素材について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田の史蹟では特に六條八幡神社が有名である。 ・山田での菊の栽培はかなり減少しているが、児童への教育としての山田の菊栽培は教えている。 ・丹生神社の子ども相撲の奉納は5月5日におこなった。また六條八幡神社の流鏝馬も現在もおこなっている。六條八幡神社には、神幸祭もある。 <p>【地域活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田民俗文化保存会では「丹生山田の里だより」を発行しており、北区役所山田連絡所所長の碓山武司氏が冊子を保管している。